

作成日：西暦 2026 年 4 月 13 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：日常生活影響と自覚的健康の相違とその関連要因に関する研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

国民生活基礎調査 匿名データ A
平成 22 年、25 年、28 年
2019 年

2. 研究目的・方法・研究期間

研究に利用するデータは、統計法 36 条に基づき厚生労働省から提供を受けて、匿名データを利用します。匿名データとは行政機関等が統計法に基づいて実施した統計調査によって集められた調査票情報を、特定の個人又は法人その他の団体の識別（他の情報との照合による識別を含む）ができないように加工したものであります。

本研究では、2010 年、2013 年、2016 年、2019 年に実施された国民生活基礎調査の匿名データを使用します。国民生活基礎調査は、毎年全国で無作為に抽出された世帯の約 70 万人を対象に実施される自記式質問票調査です。各年約 9 万人のデータを再抽出し、元のデータを匿名化されています。16 年間で合計 358,303 人の参加者のうち、0～5 歳または年齢不明の 17,114 人、および活動制限、健康状態不良、疾病、負傷、または自覚症状に関する情報がない 35,280 人を除外しました。

研究期間は、倫理審査委員会承認日から 2030 年 3 月までとします。

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

国民生活基礎調査 匿名データ A
厚生労働省から提供された時点ですでに匿名化されています。

4. 外部への試料・情報の提供

ありません

5. 研究組織

試料・情報の管理について責任を有する者：藤田医科大学 学長 岩田仲生

本学の研究責任者：藤田医科大学 保健衛生学部看護学科 教授 世古留美

6. 除外の申出・お問い合わせ先

この研究で使用する試料・情報は、厚生労働省から提供された時点ですでに匿名化されたデータです。そのため、個人情報とは識別できないため除外をすることはできません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先の連絡先：

藤田医科大学 保健衛生学部看護学科

担当者：世古留美

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-2527

e-mail: rohashi@fujita-hu.ac.jp